

【特別養護老人ホーム麗峰苑拠点区分】

【第1種社会福祉事業】

・特別養護老人ホーム麗峰苑事業

事業目標	事業方針	評価
入所者一人ひとりの個性や生活リズムを尊重したケアを目指す	<ul style="list-style-type: none"> ① 入所者一人ひとりのニーズと意思を尊重し、残存機能の活用を図り自律的な生活の機会を得られるように努める。 ② 入所者の出来る事・やりたい事を「24時間シート」に位置づけ、継続性を重視したサービスの提供に配慮する事を心がけ、実践する事で「望む暮らし」から「その人らしい生き方」の実現を目指す。 ③ 感染症や災害が発生した場合であっても、必要な介護サービスが継続的に提供できる体制を構築する。 	<ul style="list-style-type: none"> ① サービス計画書に基づき、入所者の自立支援に向けて専門性を追求したサービスを行うよう努めた。 ② 個別ケアは実践できたものの、24時間シートの活用方法が統一できなかった。今後共通認識できるシートの作成を検討する。 ③ BCPを作成し、緊急時、即座に対応することができた。
地域福祉・地域活動に積極的に関わりを持つ	<ul style="list-style-type: none"> ① 積極的に保育園・小学校・中学校・高校等の発表の場や体験の場を目指す。 ② 認知症カフェ実施の継続に生活リハビリを取り入れ、地域で暮らし続ける為のサポート体制としてのカフェを目指す。 ③ 八幡平市「介護支援ボランティアポイント事業」の促進を図り、地域住民の介護予防を支援する。 	<ul style="list-style-type: none"> ① 地域住民と積極的に関わることができた。 ② 地域サロンも実践でき、地域住民にも大好評であった。今後活動の場を広げていく。 ③ 実績はないもの八幡平市地域包括支援センターと連携し対応することができた。
職場の働きやすさと働き甲斐を追求した職場環境の確立を目指す	<ul style="list-style-type: none"> ① 職員同士がお互いを認め合い、高め成長できる職場風土の構築を目指すべく、自己目標設定シートを実施、評価し、職員のモチベーションアップに繋げる。 ② 職業性ストレスチェック制度の実施を図り、高ストレス者の産業医面談の実施を図るなどし、職員が安 	<ul style="list-style-type: none"> ① 職員が一体となり、基本理念のもと介護サービスに取り組んできた。個々の職員が目標達成の為に取り組みも積極的に行った。 ② 職業性ストレスチェックを計画的に実践することができ、職員への周知も行った。

	<p>心して働ける施設環境に努める。</p> <p>③ 介護ロボット導入により、充実した活用の実施を図り職員の不安やストレスの軽減を図る。</p> <p>④ 働き方改革による、年次休暇について職員の理解と協力の下、公平・確実に取得の実施を図る。</p>	<p>③ ロボット事業の実績はなかったがストレス軽減の為に聞き取りを行い、状況を把握する取り組みを行った。</p> <p>④ 全職員 6 日以上の年次有給休暇の取得を実践した。</p>
--	--	--

(1) 入所者の確保への取り組み／要支援・要介護の状況

入所者定員数（60名）の維持確保に取り組んだ結果、月平均 59.5 名の実績を得た。

入所者の推移

定員：60名

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	平均
延べ入所者数	要介護3	210	169	197	248	248	270	293	330	341	341	319	351	3,317	276.4
	要介護4	1,054	1,161	1,136	1,133	1,177	1,137	1,136	1,071	1,117	1,068	973	982	13,145	1,095.4
	要介護5	517	500	457	457	413	392	405	390	383	435	415	496	5,260	438.3
	計	1,781	1,830	1,790	1,838	1,838	1,799	1,834	1,791	1,841	1,844	1,707	1,829	21,722	1,810.2
	前年度	1,800	1,860	1,800	1,798	1,821	1,779	1,860	1,770	1,829	1,854	1,659	1,859	21,689	1,807.4
	平均介護度	4.2	4.2	4.1	4.1	4.1	4.1	4.1	4.0	4.0	4.1	4.1	4.1		4.1

(2) 入退居の状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	平均
入所	1	3	3	1	1	2	1	1	1	4	2	3	23	1.9
退所	2	3	2	2	1	1	2	0	2	3	2	3	23	1.9

(主な入所理由) 退院後、介護者も高齢で在宅生活が困難、料金的に特養のほうが安く入所できる、老健を退所するが在宅復帰が困難、自宅での生活の継続が困難、自宅生活における介護者の介護負担増大、老健退所支援

(主な退所理由) 死亡退所、医療行為に伴う、施設での対応困難、精神的不安定における薬剤調整のため

(3) 提供サービス充実への取り組み

令和5年度は麗峰苑のユニット型特養および全室個室の環境を活かし、入所者の状態やニーズに応じたユニット活動の強化に努めた。また季節を考慮した行事を実施することで、入所者に季節感を感じていただく取り組みを行い満足していただいた。地域参加においては、地域でどのような役割が求められているかを住民とともに考え、その役割を遂行する使命も担っているが、令和5年度は前年度同様に新型コロナウイルスの影響もあり、入所者と地域との繋がりが希薄となっているのが現状であるため、この課題を開発していくよう取り組んでいく必要があると考えている。

(年間行事)

実施月	行事名	内 容
4月	生け花教室	季節に合った花を活けることで季節感を味わう
	お花見ドライブ(ユニット毎に実施)	桜を見て季節を感じる
	開設20周年記念行事	麗峰苑の20周年を皆で祝う
5月	施設農園開園式	苑の畑に野菜の苗を植え他者との交流を広げる
6月	運動会	体を動かし心身ともにリフレッシュを図る
	クッキング(団子)	食べる楽しみ作る楽しみを味わう
	チャグチャグ馬っこ上映会	郷土行事を見て楽しむ
7月	生け花教室	自分の好きな花を選んで活ける
	かき氷作り	季節を感じ、氷菓子を味わう
	フルーツポンチ作り	作る楽しみ食べる楽しみを味わう
8月	夕涼み会	屋台や余興で祭りの雰囲気を感じる
	スイカ割り	夏の風物詩を感じる
9月	長寿を祝う会	皆で長寿を祝う
	手芸クラブ	写真フレームを作成する
	魚釣り	魚釣りを楽しむ
10月	紅葉ドライブ	八幡平の紅葉をめぐるドライブ
	おやつ作り(スイートポテト)	秋の収穫の喜びを感じる
	大地実りの会(案山子コンテスト)	秋の季節を感じる
11月	秋の食事会(カレー作り)	麗峰苑の畑で収穫した野菜を味わう
	おやつ作り(たこ焼き)	入所者同士のコミュニケーションを図る
12月	クリスマス忘年会	今年一年を振り返り皆でクリスマスを楽しむ
	餅つき	餅つきを通し新たな年を迎える喜びを感じる
1月	新年交賀会	新たな年を迎えられたことを皆で祝う
2月	節分行事	季節の行事を楽しむ
	おしるこ作り	作る喜びと食べる楽しみを味わう
3月	ひな祭り	季節の行事を楽しむ
	劇団たんぼぼ	「笠地蔵」の劇を楽しむ

(4) 地域と交流促進

ボランティアとの親交や、地域との交流促進への取り組み

実施月	団体名	内 容
4月	平館小入学式	令和5年度平館小学校入学式来賓として出席
5月	西根第一中学校体育祭	体育祭へ入所者1名、職員1名参加
6月	平館高校 第一回学校運営協議会	学校運営状況の報告および今後における検討
7月	苑外草取り及び畑整備	地域住民2名、家族会6名参加
	平館こども園稚児行列	招待を受け平館駅前で稚児行列見学
	平館高校介護体験	2年生1名介護体験の為に来苑
8月	岩手女子高校介護体験	3年生1名介護体験の為に来苑
	寺田さんさの会	麗峰苑夕涼み会にて15名来苑
9月	平館高校 第二回学校運営協議会	平館高校の志願者増に向けての話し合い

12月	八幡平市地域ケア会議	八幡平市におけるネットワーク確認会議
1月	平舘こども園みずき団子	みずき団子を持参し来苑
2月	平舘高校「総合的な探求の時間」講演	出前講座「福祉の授業」
3月	八幡平市認知症初期集中支援チーム検討委員会	令和5年度活動報告及び実績報告令和6年度高齢者福祉計画案
	八幡平市成年後見人ネットワーク連絡会議	令和5年度活動報告及び実績報告令和6年度八幡平市成年後見人活動計画
	平舘大久保地区地域サロン	大久保公民館で健康教室開催(地域住民18名参加)

(5) 研修報告

施設内研修

実施月	研修名	参加人数
4月	採用時研修	1名
5月	管理者研修	9名
	アンガーマネジメント研修	48名
	企業倫理・プライバシー保護	46名
	介護接遇マナー	45名
6月	適切なオムツの使い方～基本編～	10名
7月	介護記録の重要性について	44名
	食中毒について	40名
9月	新人職員採用時研修	1名
	腰痛予防研修	15名
	介護事故と賠償責任について	48名
10月	サービスの質の向上に向けて	40名
11月	医療的ケア研修	40名
	床ずれ防止用具研修	11名
12月	看取りケアのポイント	41名
1月	採用時研修	1名
	感染症研修	40名
2月	BCP研修	46名

施設外研修

実施月	研修名	主催者	参加人数
5月	介護職員の為の接遇マナー	介護労働安定センター	1名
5月	介護ロボット補助金対象機器	㈱ケアテック	1名
	いわてユニットケア研究会	いわてユニットケア研究会	1名
6月	不適切ケアの理解と虐待防止	介護労働安定センター	1名
7月	自立支援型地域ケア会議	盛岡北部地域リハビリテーション広域支援センター	1名
	安全対策担当者養成研修	全国老人福祉施設協議会	1名
8月	シルバーリハビリ体操指導者養成に関するセラピストフォローアップ研修	盛岡北部地域リハビリテーション広域支援センター	1名

8月	軽度認知障害及び軽度アルツハイマー病の早期発見とその対応	盛岡北部地域リハビリテーション広域支援センター	2名
9月	地域リハビリテーション職員研修	いわてリハビリテーションセンター 地域支援部	1名
	誤接続防止コネクタ製品の国内導入についての研修	公益財団法人介護労働安定センター	1名
10月	医療的ケアフォローアップ研修	岩手県社会福祉協議会	1名
	法人後見連絡会	盛岡北部成年後見ネットワーク	1名
	食中毒予防	岩手県環境生活部	1名
11月	リハビリ技術講習会	いわてリハビリテーション	1名
	床ずれ対策用具の上手な選定方法	パラマウントベッド(株)	1名
	働く女性の健康サポート	産業保健総合保健支援センター	1名
12月	福祉人材定着支援セミナー	(株)エイデル研究所	1名
	ユニットケア研究会	日本ユニットケア推進センター	1名
	苦情解決情報交換会	福祉サービス運営適正化委員会	1名
1月	中央ブロック職員研究会	中央ブロック高齢者福祉協議会	3名
	コロナウイルス感染対策研修	岩手県央保健所	3名
	八幡平市地域ケア会議	八幡平市健康福祉課	1名
2月	成年後見ネットワーク会議	盛岡北部成年後見ネットワーク	1名
3月	介護支援専門員実務研修	岩手いきいき支援財団	1名
	介護のみらいシンポジウム	(株)サンメディカル	3名

(6) 苦 情 … 0件

(7) 身体拘束 … 0件

(8) 事故報告 … 1件

内容	右脛骨骨折
事故概要	7/28、本人の離床時に更衣支援を行っていたところ、右脛に14cm×8cmの内出血を発見する。部位には腫れと熱感があったため、八幡平市立病院を受診し、レントゲン撮影施行となる。結果「右脛骨骨折」との診断にて、部位固定の保存療法となる。事故原因は不明であるが、生活全般において全介助状態であるため、職員の移乗時に麻痺側の巻き込みによる事故の可能性が高いと考えられる。
施設から 家族	八幡平市立病院受診後、謝罪し診断内容と原因の可能性を説明する。家族より「こちらこそご迷惑をお掛けして申し訳ございません」と言葉を頂く。

【第2種社会福祉事業】

・麗峰苑指定短期入所生活介護事業

事業目標	事業方針	評価
在宅生活継続と自立の支援	① 利用者の在宅生活を尊重し、自宅での自立した生活が無理なく継続出来るように支援を行う。 ② 在宅における介護者の介護力の維持を図るよう連携していく。	① 介護者である家族や担当ケアマネージャーと連携し、在宅生活継続も統一目標とし取り組むことができた。 ② 施設に専門職が在籍する強みを生かし、家族の相談にも積極的に対応することができた。
他者との交流にて楽しみを見出すことができるような支援	他の利用者との触れ合いの中で、新たな趣味活動等を行うことにより、明日への楽しみを見出すことが出来る支援を行う。	ショートステイでしか味わうことのできない体験や、日頃から行っている趣味活動も生かして頂きながら、充実したサービスを提供することができた

(1) 短期入所事業の目標への取り組み

入院で空いた居室を利用して短期入所を受け入れた結果、月平均 76.3 床の実績を得た。

(1 年間の空きベッド総計 1,398 床に対し空床利用 916 床)

(2) 短期入所者の利用状況

入院の状況 (空床利用) 短期入所生活介護

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	平均
入院日数	115	137	86	111	111	58	211	104	116	136	113	100	1,398	116.5
短期利用日数	66	65	24	97	106	55	105	90	90	98	70	50	916	76.3

(3) 提供サービス充実への取り組み

担当ケアマネージャーおよび家族と連携を図り、利用者が在宅生活の継続できるよう支援を行った。特に介護者である家族が継続的に自宅介護でき、介護の負担軽減につながるよう、ショートステイの活用を促すことができ、本人や家族からも一定の評価を得ることができた。

(4) 苦情 … 0件

(5) 身体拘束 … 0件

(6) 事故報告 … 1件

内容	右鎖骨骨折
事故概要	6月22日夜間、居室よりシルバーカーでトイレに行った際、便座の前でしりもちをついている所を発見する。右肩痛訴えと右眉尻に少量の出血があり、翌日も痛みが継続したため外科を受診する。右肩レントゲン施行し、右鎖骨骨折と診断。肩峰がわずかにずれており1ヵ月三角巾で固定等の処置が必要と説明を受けた。
施設から家族	事故翌朝、家族へ詳細を伝えると「痛みがあるようであれば病院受診をお願いしたい」とのこと、外科受診を行う。受診内容を報告した際「ご迷惑をお掛けしますが引き続きよろしくお願ひします」と話された。

【公益事業】

・麗峰苑指定居宅介護支援事業

事業目標	事業方針	評価
利用者や家族の在宅生活の支援に努める	<ul style="list-style-type: none"> ① 利用者と家族との面談を通して、課題の把握とサービスの支援を適切に行う。 ② サービス提供事業所と情報を共有し、利用者の自立支援と介護者の介護負担の軽減が図れるように努める。 	<ul style="list-style-type: none"> ① 定期的なモニタリングで利用者の状況の把握を的確に行うことができた。 ② 利用者の安心できる環境づくりを目指し、様々な事業所と連携することができた。
医療及び関係機関との連絡・連携に努める	<ul style="list-style-type: none"> ① 在宅生活が継続できるよう、かかりつけ医との情報交換を行う。 ② 入院時、病院等への訪問や電話連絡にて必要な情報を提供する。 ③ 退院時、病院等に訪問し、カンファレンス等で必要な情報を収集し、在宅生活に戻ることができるようサービス調整等を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ① かかりつけ医と連携し円滑に進めることができた。 ② 病院および関係各所と連携し、情報共有することができた。 ③ 在宅復帰に際し、本人および家族が安心できるよう、連携に努めた。
介護支援専門員の質の向上に努める	<ul style="list-style-type: none"> ① 高齢者支援全般に関する内外的な研修に参加し、相談支援できる知識の取得に努める。 ② 地域ケア会議に参加し、地域の困難事例の把握に努めるとともに、自立支援に資するケアマネジメントの実践力を高める。 	<ul style="list-style-type: none"> ① コロナの影響で様々な制限があったものの外部研修を通じて自己研鑽に努めた。 ② 地域のケアマネージャーと連携し、八幡平市地域の介護サービスを支えることができた。
新規利用者の確保	地域のつながりを大切にし、新たに介護サービスを必要とされる利用者が麗峰苑居宅介護支援事業所を安心して利用いただけるように関係機関等への働きかけを行う。	人口減少の影響で新規獲得には苦慮した。対策を講じ多数の新規獲得を目指す。

(1) ケアプラン作成目標への取り組み

令和5年度のケアプラン作成目標件数を1ヵ月平均35件に設定し、これに取り組んだ結果、1ヵ月平均33.8件の実績となった。

利用状況 居宅介護支援事業

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	平均
ケアプラン作成	37	35	36	32	32	33	35	34	34	33	32	32	405	33.8
前年度	34	35	31	33	34	34	33	34	33	33	33	34	401	33.4
新規	0	0	1	0	0	1	2	0	0	0	0	0	4	0.3
中止	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
終了	2	0	0	4	0	0	0	1	0	1	0	0	8	0.7
実態把握	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
認定調査	0	0	1	0	0	1	2	0	0	1	0	1	6	0.5
平均介護度	2.1	2.1	2.2	2.2	2.2	2.2	2.1	2.2	2.2	2.2	2.2	2.2		2.2

(2) ケアプラン作成の基本方針

ケアプラン作成に当たっては、「その利用者が可能な限り自宅において、その有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう配慮する」という基本方針に基づきながら、「自己決定」「利用者本位」を最優先し、利用者および家族の要望を尊重して作成した。

(3) 研修報告

施設内研修

実施月	研修名	参加人数
9月	介護事故と賠償責任について	1名
10月	サービスの質の向上に向けて	1名

施設外研修

実施月	研修名	参加人数
10月	盛岡医療圏における医療・介護・教育の取り組みと課題	1名
11月	自立支援型地域ケア会議の説明会	1名
1月	八幡平市地域ケア会議	1名
3月	介護のみらいシンポジウム	1名

(4) 苦情 0件